

# 10節 VS 桐蔭横浜大戦

# プレビュー



写真：柴崎拓見

## “背水の陣”を制するのは

今節迎え撃つのは、現在リーグ8位の桐蔭横浜大だ。今季は開幕から首位を走っていたものの、直近の4試合では1分け3敗と急ブレーキがかかっている。攻撃陣が不発なのに加え、後半まで守備力が維持できず、失点する展開が続く。それでも、桐蔭大のメンバーは、元来得点力の高いFWを有するだけでなく、中盤2列目のMF佐藤碧を始めた『先制点』を奪えるタレントが揃っているため、今節も駒大の守備は気を抜くことが許されない試合となる。

打開策としては、前半は徹底した守備のもと、高い位置でボールを奪い、サイドを使った素早い攻撃で相手に揺さぶりをかけ、そして後半、相手の疲労がたまり、甘くなったゴール前への突破でゴールネットを揺らす。このような『駒大らしいサッカー』を展開していくためには、やはりサイドアタッカーとして、金大生のドリブル突破やクロスの精度が試合の流れを大きく左右するであろう。

(柴崎拓見)

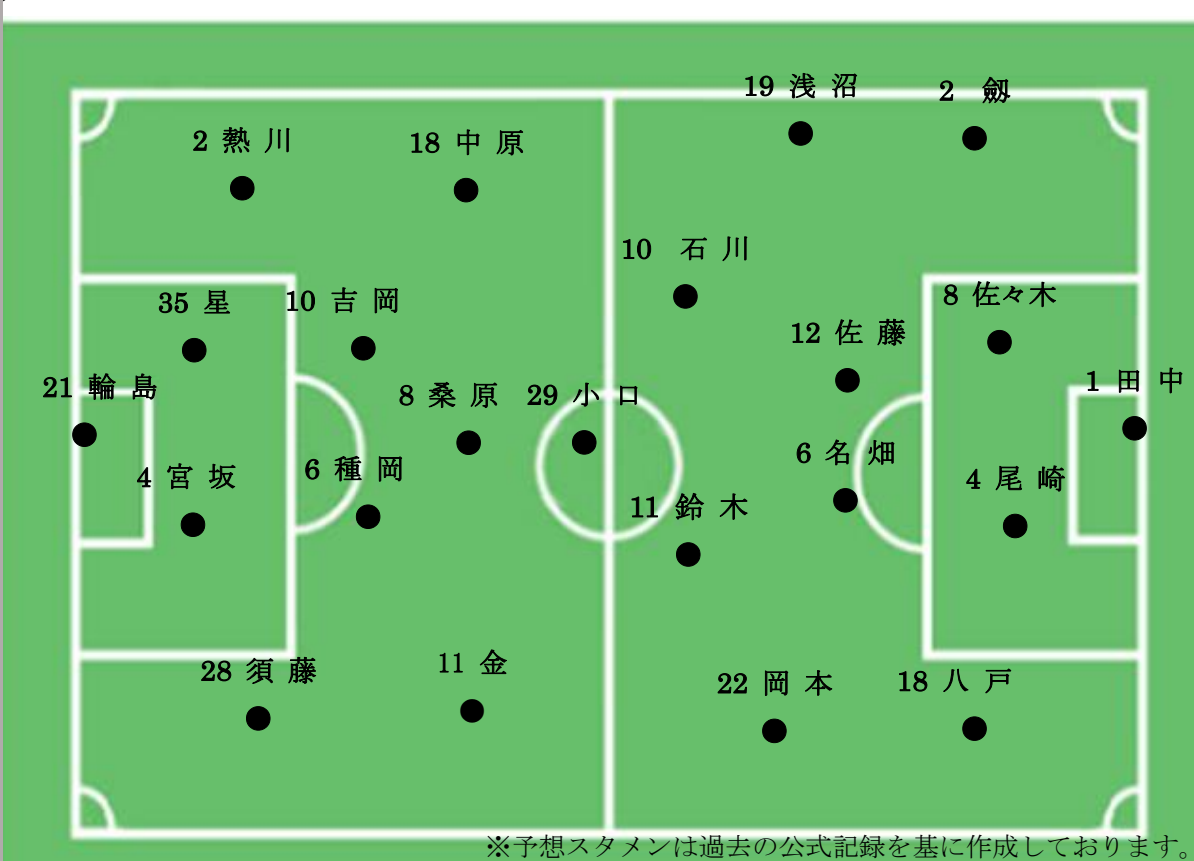
## Pick up player

MF 金大生



# 桐蔭横浜大戦予想スタメン

駒  
澤  
大  
学



桐  
蔭  
横  
浜  
大  
学

※予想スタメンは過去の公式記録を基に作成しております。